

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月		記入者		連絡先 2155
部 名	企画部	課 名	文化国際課		課長名 江成朱美
事務事業名	銀河連邦サガミハラ共和国事業				
予算上の事務事業名	銀河連邦サガミハラ共和国事業				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	16130	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第6章 彩りのある市民文化を創造します				
基本施策名	第1節 多彩な市民文化の振興				事業開始年度
施 策 名	第3施策 多彩な文化交流の促進				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	なし				
3 個別計画の概要	概要				
計画名	なし				
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント				▼
5 事業概要	(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果) (2) 対象 (誰、何)				
銀河連邦は、宇宙開発の最先端技術を研究している宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 宇宙科学研究本部の研究施設がある5市町 (サガミハラ共和国=相模原市、ノシロ共和国=秋田県能代市、サンリクオオフナト共和国=岩手県大船渡市、サク共和国=長野県佐久市、ウチノウラキモツキ共和国=鹿児島県肝付町) により構成され、昭和62年の建国以来、それぞれの共和国の地域性を生かし、子どもたちをはじめとした教育・文化・経済など広範囲な交流を行うことで、相互に地域間コミュニティの醸成や活性化を図ることを目的としている。				市民	
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動) なのか。					
<ul style="list-style-type: none"> ・市民桜まつり銀河連邦物産展 4月2・3日 各共和国の特産品の販売 (サンリクオオフナト共和国の焼ホタテ等) ・各共和国の特産品斡旋事業 年間随時 各共和国の旬の特産品を販売、りんご樹オーナー制度 ・銀河連邦子ども留学交流事業 8月2～4日 各共和国の子ども達が一堂に会し、様々な体験を通じ交流を深めた。 ・銀河連邦フォーラム 10月1～3日 各共和国代表者によるパネルディスカッション等を通じ友好の輪を広げた。 ・障害者交流事業 11月5日 知的障害者等がサク共和国のりんご狩りを行い、自然を満喫した。 ・銀河連邦宇宙セミナーの開催 3月12日 宇宙科学研究本部において、宇宙ミッションの講義や施設見学を行った。 ・スポーツ交流事業・・・サク共和国でのソフトテニス・サッカー・スピードスケート各種大会への参加・ウチノウラキモツキ共和国、サンリクオオフナト共和国でのマラソン大会への参加 					
6 関連・類似事業や他市の状況	なし				
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	9,294	9,799	8,770	11,746	14,600
一般財源	9,294	9,799	8,770	11,746	14,600
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	8,010	8,070	8,050	8,050	8,050
事業コスト合計	17,304	17,869	16,820	19,796	22,650
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	銀河連邦サガミハラ共和国事業			対象名称と単位	交流人数 (人)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	9,294	9,799	8,770	10,546	13,400
対象数	579	671	559	700	800
単位あたり経費(円)	16,052	14,604	15,689	15,066	16,750
前年度比		0.91	1.07	0.96	1.11

9 活動指標・・・実施した内容(活動)を数値化したもの					
指標名と単位	交流事業開催回数(回)	指標式と指標の説明	交流事業開催回数÷年度当初の事業計画回数×100		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	35.0	34.0	47.0		
目標	30.0	30.0	35.0	50.0	50.0
目標達成度(%)	116.7	113.3	134.3		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	交流事業参加者数(人)	指標式と指標の説明	交流事業参加者数÷募集定員数×100		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度(目標)
実績	579.0	671.0	559.0		
目標	600.0	700.0	600.0	700.0	800.0
目標達成度(%)	96.5	95.9	93.2		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
有	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		銀河連邦の交流は、昭和62年から継続し、平成19年度で20周年を迎える事業であり、各共和国ともに合併を機に、友好交流の継続を確認しており、さらなるメリットのある交流事業の発展が求められている中で、今後の事業展開について促進を図りたい。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
銀河連邦を組織する各市町すべてが合併を機に、地域・人口が増加したことにより、さらに広範囲に事業を展開し、銀河連邦の友好交流についてPRをすることが可能となった。また、特産物においても豊富になったことなどで経済交流の面における事業の拡充が期待できる。			経済交流における民間活力導入の検討。行政に替わる事業実施主体の検討。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		効果的な事業実施方法を検討する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			